

2005年3月22日

報道各位

住友金属鉱山株式会社
住友商事株式会社

セロ・ベルデ銅鉱山資本参加のための本契約締結について

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区 社長：福島 孝一）と住友商事株式会社（本社：東京都中央区 社長：岡 素之）（以下両社をあわせて「住友」という。）は、米国最大手の産銅会社フェルプス・ドッジ社（本社：アリゾナ州フェニックス市）との間でペルーのセロ・ベルデ銅鉱山（ペルー共和国アレキーパ州）を保有するセロ・ベルデ社への資本参加につき昨年10月に基本合意に達し、以降資本参加に関する条件の細部について協議を進めて参りましたが、このたびフェルプス・ドッジ社およびペルーの鉱山会社のプエナベンチャーラ社（本社：ペルー共和国リマ市）との間で協議がまとまり、3月17日に本契約を締結いたしました。

これにより、住友金属鉱山は、生産される銅精鉱の50%を10年間にわたって買い取る権利を保有することとなりました。

本契約の締結により、住友側の出資比率は、21～25%の範囲内、出資額にして265～316百万米ドルとなることが決定しました。（現在のセロ・ベルデ社の出資比率は、フェルプス・ドッジ社82.5%、プエナベンチャーラ社9.2%、一般株主が8.3%）

住友の最終的な出資比率については、今後、セロ・ベルデ社の増資手続きが開始され、プエナベンチャーラ社および他の一般株主の増資引受を終えた後、本年5月中旬頃に確定いたします。住友金属鉱山と住友商事の出資割合は、8対2です。

なお、プエナベンチャーラ社は出資比率を最大20%まで引き上げるようになっており、フェルプス・ドッジ社は増資後も過半数を維持する方針です。

また、今回セロ・ベルデ社は、約8.5億米ドルの開発費で実施する予定の硫化銅開発により、2006年第4四半期から銅精鉱（生産銅量約18万トン/年）を生産する予定ですが、住友金属鉱山は、その出資比率をこえて、生産される銅精鉱の50%を10年間にわたって買い取る権利を保有することとなりました（11年以降は少なくとも出資比率見合いでの引取り権を有す。）

住友は、アリゾナ州のモレンシー鉱山およびチリ国のラ・カンデラリア鉱山での共同事業を通じてフェルプス・ドッジ社と強固な信頼関係を維持しておりますが、このたびのセロ・ベルデ社への資本参加により一層の関係強化が期待されます。

住友金属鉱山の資源・金属事業部門は、現在実行中の中期経営計画において「10年後の非鉄メジャークラス入り」を果たすことを目標にしており、今回のセロ・ベルデ銅鉱山への資本参加は、そのための基盤作りの大きな一歩であると考えております。また、東予製錬所の年産45

万トン体制を確立すべく増強を進めておりますが、そのための新規銅資源の確保という課題についても、このたびの資本参加による有力かつ安定した原料ソースの取得により長期的な見通しが立つことになりました。住友金属鉱山としては、今後も安定的な資源の確保と製錬能力の増強に努め、コアビジネスである資源・金属事業の拡充・強化に努めて参ります。

住友商事といたしましては、インドネシア国バツ・ヒジャウ鉱山等において保有する銅資源上流権益に、フェルプス・ドッジ社との更なる戦略的提携を加えることにより、銅鉱山事業における地歩を一層堅固なものにします。また、工業化社会の発展に必要不可欠である金属資源の確保と長期安定供給という役割を果たすべく、商社機能の更なる充実と高度化に努めていきたいと考えております。

(本件に関するお問い合わせ先)

住友金属鉱山株式会社

資源事業部事業室長 草田 隆人

TEL : 03 - 3436 - 7805

FAX : 03 - 3436 - 7997

住友商事株式会社

広報部 報道チーム 上田 昌彦

TEL : 03 - 5166 - 3096

FAX : 03 - 5166 - 6203

以上

(参考資料)

セロ・ベルデ社及びセロ・ベルデ鉱山の概要

1. セロ・ベルデ社の概要

- ・ 所在 ペルー共和国アレキパ州アレキパ市
- ・ 社長 Randy L. Davenport
- ・ 株主構成 フェルプスドッジ社 82.5%、ブエナビエンチャーラ社 9.2%、一般株主 8.3%
- ・ リマ証券取引場に上場

2. セロ・ベルデ鉱山の概要

1) セロ・ベルデ鉱山

- ・ ペルー南部の アレキパ 州アレキパ市の南 30km に位置する。
- ・ 標高は海拔 2,700m、平均降水量は年間 40mm の砂漠地帯である。
- ・ 1999 年より Phelps Dodge が筆頭株主(82.5%)として権益を保有している。
- ・ 現在、リーチ/SX/EW 法により年間約 9 万トンの電気銅を生産している。
- ・ 従業員 660 名

(新規硫化鉱床開発計画)

鉱量	: 1033Mt @ 0.514%Cu、0.018%Mo
日処理量	: 108ktpd
メインライフ	: 26 年
精鉱	: Cu 精鉱 656kt/y@28%Cu、Mo 精鉱 7150t/y
初期投資	: 約 8.5 億米ドル
操業開始	: 2006 年第 4 四半期



セロ・ベルデ鉱山のオープンピット



SX/EW のリーチパッド※

※リーチパッド: リーチングを行なうため鉱石を堆積したもの

(参考資料)

ブエナビエンチウラ社の概要

社名	Compania de Minas Buenaventura S.A.A.
設立	1953年
本社	ペルー共和国、リマ市
役員	Chairman of the board, Alberto Benavides
資本金	U.S. 164.226千ドル (2003年)
従業員	1,711人 (2001年末現在)
会社内容	主要事業は、金・銀・亜鉛・鉛・銅の採掘・製錬・販売、送電である。 ペルーにおいて、フルカニ、ウチュチャクア、オルコパンパ、アンタピテなどの鉱山を操業している。 また、世界最大の金山ヤナコチャ鉱山を操業する Minera Yanacocha S.R.L. 社の株式の 43.65%を所有する。

主要鉱山

- フルカニ鉱山 (Julcani)
 - ペルー、ワンカベリカ州、100%
 - 浮選により鉛-銀精鉱、銅-銀精鉱を生産 03年精鉱生産量 1,140DST
- ウチュチャクア鉱山 (Uchucchacua)
 - ペルー、リマ州、100%
 - 浮選により鉛-銀精鉱、亜鉛精鉱を生産 03年精鉱生産量 43,707DST
- ヤナコチャ鉱山 (Yanacocha)
 - ペルー、カハマルカ州、43.65%
 - リーチングにより金、銀を生産
03年生産量 金：2,851千オンス 銀：3,035千オンス

最近の業績

	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度
金生産 (千 OZ)	914	1,040	1,253	1,535	1,648
銀生産 (百万 OZ)	11.6	12.9	12.5	13.1	14.1
売上高 (US\$百万)	136.9	161.9	181.3	234.5	316.0
純利益 (US\$百万)	71.1	61.8	110.5	156.9	208.8

(参考資料)

フェルプス・ドッジ社の概要

社名	Phelps Dodge Corporation
設立	1834年
本社	米国、アリゾナ州 フェニックス市
役員	会長 Chief Executive Officer, J. Steven Whisler 社長 Chief Operating Officer, Timothy R. Snider
資本金	U.S. 570.5 百万ドル
従業員	13,500人
会社内容	米国最大、世界で第2位の銅生産者。 鉱業部門を担当する Phelps Dodge Mining Company (PDMC) と非鉱業部門を担当する Phelps Dodge Industries (PDI) の2部門によって事業を行なっている。 PDMC は、銅、モリブデンを主要産品とし、副産物として金、銀、レニウムなどを生産している。PDI はワイヤー・ケーブル部門と特殊化学品部門からなり、それぞれ PD ワイヤー・アンド・ケーブル・グループ (PD Wire & Cable)、コロンビア・ケミカルズ社 (Columbian Chemicals Co.) により事業を展開している。

主要銅事業所

(鉱山)

- モレンシー鉱山
 - 米国、アリゾナ州、85%、権益の15%は住友金属鉱山アリゾナ社が保有
 - SX/EW*でカソードを生産 04年銅生産実績 381千t
- カンデラリア鉱山
 - チリ、第Ⅲ州、80%、権益の20%は住友金属鉱山アリゾナ社が保有
 - 銅精鉱を生産 04年銅生産 200千t
- バグダッド鉱山
 - 米国、アリゾナ州、100%
 - カソードおよび銅精鉱を生産 04年銅生産 100千t
- シェリータ鉱山
 - 米国、アリゾナ州、100%
 - カソードおよび銅精鉱を生産 04年銅生産 70千t

- タイロン鉱山
 - 米国、ニューメキシコ州、100%
 - SX/EW でカソードを生産 04年銅生産 39千t
- チノ鉱山
 - 米国、ニューメキシコ州、100%
 - SX/EW でカソードを生産 04年銅生産 83千t
- オホス・デル・サラド鉱山
 - チリ、第Ⅲ州、100%
 - 精鉱を生産 04年銅生産 9千t

(製錬所)

- チノ製錬所
 - 米国、ニューメキシコ州、100%
- マイアミ製錬所
 - 米国、アリゾナ州、100%

(電解工場)

- エル パソ工場
 - 米国、テキサス州、100%
- マイアミ工場
 - 米国、アリゾナ州、100%

最近の業績

	‘04	‘03	‘02
銅生産量(千メトリックトン)	1,143	1,127	1,101

住友金属鉱山(株)と住友商事(株)との関係

昭和 61 年 2 月、住友金属鉱山および住友商事は、アリゾナ州モレンシー銅鉱山に 15%の権益比率で参入した。

以後、同鉱山は、フェルプス・ドッジ社の 100%子会社であるフェルプス・ドッジ・モレンシー社と、住友金属鉱山アリゾナ社（資本金 40 百万米ドル、出資比率当社 80%、住友商事 20%）の 2 社のジョイントベンチャーとして運営されている。

その後、平成 4 年 9 月住友金属鉱山および住友商事はチリ、カンデラリア鉱山に 20%の権益比率で参入した。

※ SX/EW (Solvent Extraction – Electrowinning : 溶媒抽出電解法)

リーチング後、リーチング貴液を溶媒抽出により濃縮したのち、直接電解により電気銅（カソード）を採取する方法。